

忘れていませんか？ 風しん抗体検査の受診について

厚生労働省は、「風しんの追加的対策」として2025年3月31日までの間に限り、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、原則無料で風しん抗体検査を実施し、抗体価が国の基準以下の場合、風しん予防接種を実施しております。

対象者 | 1962年（昭和37年）4月2日～
1979年（昭和54年）4月1日生まれの **男性** の皆様

料金 | 風しん抗体検査及び予防接種 **無料**（通常10,000円相当）
※予防接種は抗体検査において十分な風しん抗体がない方のみ行います。
※予防接種はお近くの病院での実施となります。

無料期間 | **2025年3月31日**までの期間限定

受診方法 | 健康診断時にお住いの市区町村より送付されている **クーポン券** を、必ずご持参ください。
※抗体検査未実施の方には、お住いの市区町村より新しいクーポン券が順次発行されておりますので、健康診断受診時にご持参ください。

風しんウイルスに感染すると

約2～3週間の潜伏期間の後、発しん、発熱などの症状が現れます。また、風しんのまん延によって、一番被害を受けるのは妊婦と生まれてくる赤ちゃんです。妊娠中の女性が風しんに感染すると、お腹の赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、心臓に異常があるといった「先天性風しん症候群」になる可能性があります。

妊娠4週の妊婦さんが風しんに感染すると、生まれてくる赤ちゃんが「先天性風しん症候群」を発病する確率は **50%** 以上になります。

対象外
の皆様へ

ご家族やパートナー等ご自身の周りに未だ抗体検査未受診の方がいらっしゃいましたら、お近くの医療機関等においてご受診されますようお願い下さい。



風しんの追加的対策の詳しい情報については、厚生労働省のHPをご覧ください。

風しんの追加的対策について

検索

一般財団法人
全日本労働福祉協会